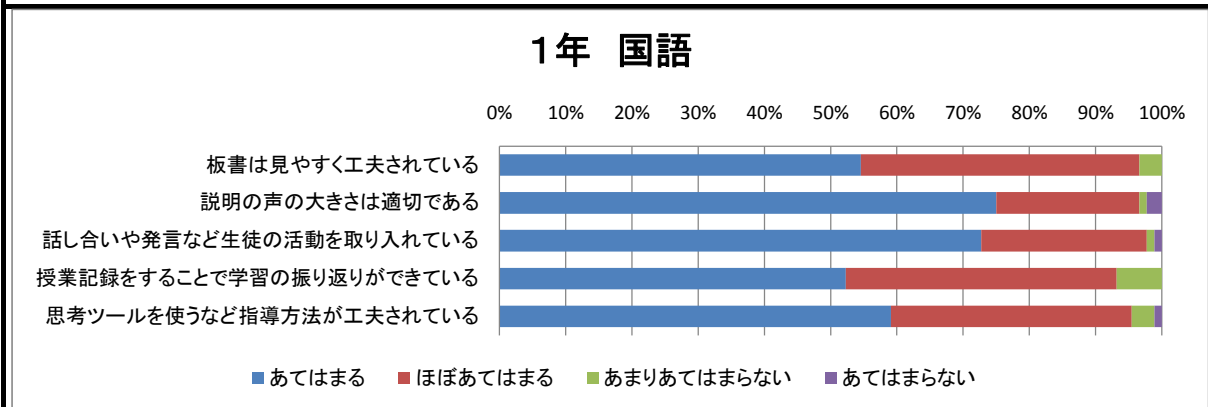


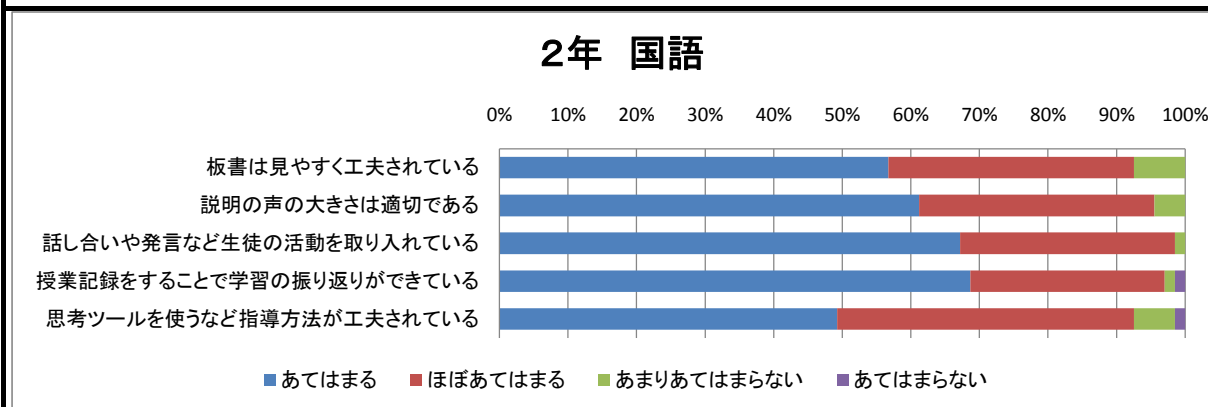
令和元年度 第1学期 生徒授業評価アンケートより

教科	国語	重点目標	文章を読み説く力と書く力の育成
----	-----------	------	-----------------

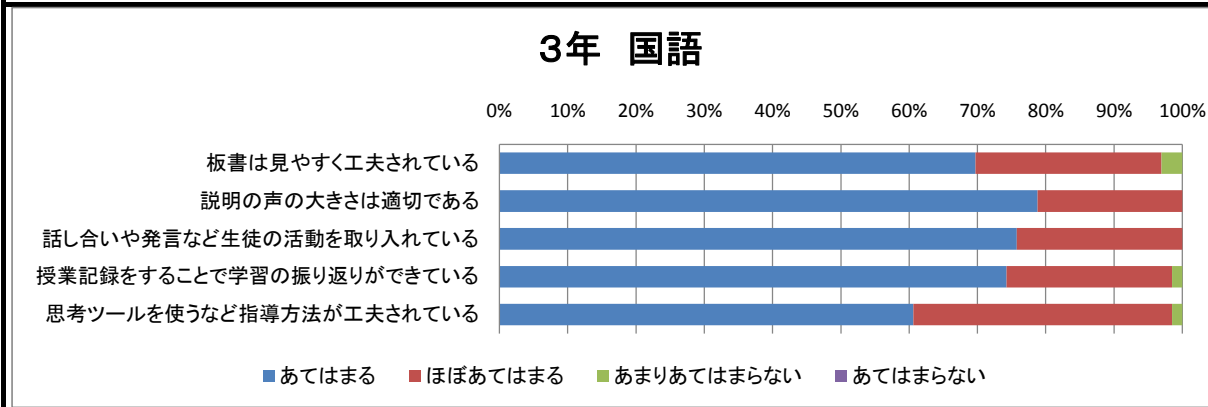
学習指導に関する現状と課題(一学期・生徒による授業評価アンケートより)



分析 全体的に肯定的な評価が多い。生徒が意欲的に授業へと取り組んでいることがわかる結果だった。課題であるのは「振り返り」である。授業内での「振り返り」の時間がほとんどなかったことが起因している。2学期では、授業展開を工夫し、改善を図りたい。



分析 どの項目も90%以上が「あてはまる」「ほぼあてはまる」であり、こちらの指導方法に成果を感じる。また意欲的に取り組む姿勢が見られる。ただ1年時と比べ学習が難しくなったこともあり、「あてはまらない」と答える生徒もいる。授業記録は付けているが、それが自分の学習に活用されているかという多少疑問が残るということも読み取れる。思考ツールも取り入れるようにしているが、毎時間ごとというわけではない。効果的な方法をより研究して活用する必要がある。



分析 どの項目もほぼ「あてはまる」「ほぼあてはまる」という回答であり、生徒が意欲的に授業に取り組んでいることがわかる。今年度は「思考力」「判断力」をつける学習の際、話し合い活動を中心に授業を進めてきた。その成果が効果として表れていると感じた。この効果を、「書く」「話す」の「表現力」の向上につなげていきたい。また、5つめの項目は思考ツールを使用するなどした結果、昨年より数値はあがったが、まだまだ研究を重ねて工夫していかなければならない。